

Picturing Japan and the Japanese beyond Borders: The World of Three Global Visual Artists in Short Films

境界を越えて撮られる日本と日本人：
短編映画に見る3人のグローバル映像作家の世界

会場：芝蘭会館山内ホール

日時 2013/9/6 (FRI) 10:00-18:00

使用言語：日本語 / 入場無料 / 事前参加登録不要

主催：京都大学地域研究統合情報センター (CIAS)

共催：京都大学地域研究統合情報センター共同利用共同研究プロジェクト

「映画に見る現代アジア社会の課題」(代表：篠崎香織)

マレーシア映画文化研究会

日本を拠点に映像制作活動を行っている3人のグローバル映像作家を迎えて、さまざまな「越境」の現場で生まれつつある新しい想像力や世界像の可能性を考えます。マレーシア、シンガポール、マケドニア出身の3監督が、国境を、民族を、時を超えてさすらいながら描く日本と日本人。その作品に触れ、そして監督自身の声をきいてください。

●Session1 10:00-12:00



●リム・カーワイ (Lim Kah Wai、映画監督)

【上映】『トライブ /Tribe』(2005年 /23分)

【上映】『Still Life in Mobile Town』(2008年 /34分)

Q&A



●Session2 13:00-15:00



●エドモンド・ヨウ (Edmund Yeo、映画監督)

【上映】『金魚 /Kingyo』(2009年 /25分)

【上映】『避けられる事 /Exhalation』(2010年 /21分)

Q&A



●Session3 15:00-17:00



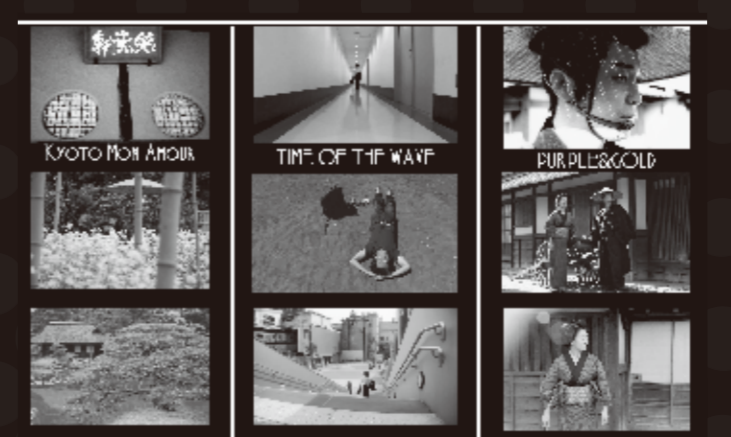
●アンドリヤナ・ツヴェトコビッチ (Andrijana Cvetkovik、CIAS 客員教員)

【上映】『Time of the Wave』(2009年 /25分)

【上映】『紫と金 /Purple and Gold』(2012年 /15分)

【上映】『Kyoto Mon Amour』(2012年 /15分)

Q&A



●総合討論 17:00-18:00